

次期長野県食と農業農村振興計画 基本目標の候補

＜基本目標の候補＞

- ◇ 次代へつなぐ、笑顔あふれる信州の食と農業・農村
- ◇ 次代へつなぐ信州農業と未来へつなぐ素晴らしい信州の食と農村
- ◇ 信州の豊かな食と魅力ある農業・農村を未来に
- ◇ 未来へつなぐ信州の豊かな食と農業・農村
- ◇ 「農業」で築く信州の未来「食」で育む郷土への想い「農村」に集うしあわせの輪

■ 基本目標設定の考え方

- 次期計画は、第1期及び第2期計画を策定した10年前、5年前に比べ、人口減少社会とグローバル化の進展、景気の長引く低迷など社会・経済情勢が大きく変化。
- 農業においても、高齢化による離農や経営規模を縮小する農業者が増えることが予想され、農地などの生産基盤や生産技術を次の世代へ確実に引き継ぎ、今後も農業を持続可能な産業として発展させていくことが重要。
- 人間が生きていくためには欠かすことができない「食」は、消費者の価値観や流通の多様化、地産地消（地産地消）や食を通じた健康への関心の高まりなど、単なる食材の提供に留まらない普遍的価値が求められている。
- 農村は、都市部に比べて人口減少が顕著であり、農業生産活動のみならず、地域ぐるみで行われていた様々な、農村コミュニティ活動への影響も始まっており、自然豊かな農村を次代へ引き継ぐためには、都市住民との交流や移住の促進など、多様な新たな人材の受け入れも必要。

■ 目標設定に関するキーワード

- 次期総合5か年計画のキーワード
「確かな暮らし」、「学び」、「未来」
- これまでの審議会、農業者等との意見交換などから出されたキーワード
「農業」、「食」、「農村」、「次代」、「未来」、「つなぐ」、「笑顔」、「しあわせ」、「夢」、「稼ぐ」

■ これまでの基本目標

- 第1期計画 「食と農が織りなす 元気な信州農業」
- 第2期計画 「夢をかなえ人を結ぶ信州の農業・農村」